



SYNRA 株式会社

● 振動計測・予知保全技術

知識
製造業
宣言

振動の時空間モニタリングで変化の兆しを捉え、
止まらない産業インフラを創る

特徴

- ▶ 高速カメラ1台で数百台のセンサーを代替する非接触広域振動計測
- ▶ センサー設置不要・遠隔監視で危険環境・高所での点検リスクをゼロ化
- ▶ 低コストで実現する予知保全(PdM)システム

解決したい課題、実現したい未来

人手不足・設備老朽化が深刻化し、製造・インフラの様々な現場で危険環境へのセンサ設置や定期点検に多大なコストとリスクが生じています。SYNRAは高速カメラとAIによる非接触振動計測で、従来の定期点検(TBM)から状態に応じた予知保全(PdM)への転換を支援し、「止まらない・安全な現場」の実現を目指します。

注力したい領域

- ◎ エネルギー・環境・資源
- ✓ 健康・医療・生活
- ✓ 食料・農林水産
- ✓ 海洋・宇宙
- 情報通信
- ✓ モビリティ
- ✓ インフラ・住宅

製品・サービス、強み

コア技術は「リアルタイム振動可視化カメラシステム」です。高速カメラとAIを用いた非接触振動イメージングにより、カメラ1台で、視野内の振動情報を取得します。これにより、高所・高温・高圧環境でも機器を止めることなく、遠隔・無人でのリアルタイム異常検知が可能です。これまで、ポンプや車のシートの開発、橋梁検査、樹木の枯死検査等への活用に挑戦しています。導入費用+月額サブスクのB2Bモデルで、様々な現場の課題に合わせた異常検知・劣化スコア算出・保全計画支援を提供します。



コミュニケーションからひとこと



重永 美由希

国内大手企業との数々の実証試験を経て開発された解析技術は、インフラから自然環境まで様々なものを私たちが捉え、判断するための力となっていきます。新たな視点を得られる2D・3Dモデルに重ね合わせたリアルタイム振動計測は必見です。

■ 会社概要

代表者 島崎 航平

創業/設立 2025年9月4日

資本金 5,000,000円

事業内容 高速カメラとAIによる非接触振動計測技術の研究開発・製造・販売
およびコンサルティング業務

従業員数 8名

所在地 東京都大田区北千束3-20-8

WEB <https://synra.ne.jp/>

その他 広島テックプラングランプリ最優秀賞 / ディープテックGP京セラ賞 / IEEE ROSE Best Paper Award / 計測自動制御学会優秀講演賞 / NEDO NEP採択(審査員特別賞) / ROBOMECH2024表彰 / FASTER One Capital賞受賞



代表取締役社長 島崎航平